

## 子どもたちの心を育てる「みつばち文庫」 2025年度 寄贈先 募集開始！ 1999年から学校図書の整備遅れに向き合い、今年で27年目

株式会社山田養蜂場（本社：岡山県苫田郡鏡野町、代表：山田英生）は、活字離れが深刻な現代、読書を通じて子どもの豊かな心を育む活動「みつばち文庫」の、2025年度寄贈先の募集を11月25日(火)に開始しました。27年目の開催となる今年は、全国の小学校 約2,000校へ、「自然環境の大切さ」、「人と人とのつながり」、「命の大切さ」を学ぶことのできる書籍を寄贈予定です。応募期間は12月19日（金）消印有効です。



昨年度の寄贈図書の一例

「みつばち文庫」は、自然環境の大切さ、人と人とのつながり、命の大切さをテーマに選書した児童書を、全国の小学校へ無償で寄贈する活動です。山田養蜂場は、「未来からの使者は子どもたち」との考え方のもと、この図書寄贈活動を続けてきました。

子ども時代の読書は、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより良く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものです。しかし、学校図書館では、予算や体制の課題から図書整備が十分に進まない状況が見られ、古い本が残り続ける事例が報告されています。そのような現場で、新しい本を学校に届けることは、子どもたちに新しい学びと気づきをもたらし、読書への意欲を高めるきっかけとなります。

当社は、みつばち文庫の活動を1999年より継続し、これまでにおよそ72,000校、76万冊以上の書籍を届けてきました。寄贈者の想いを添えて届ける形式は、学校と地域をつなぐ温かなつながりを生むとして評価され、多くの学校から喜びの声が寄せられています。

今年も、未来を担う子どもたちに豊かな読書体験を届けるため、多くのご応募をお待ちしています。



寄贈先の小学校から届くお喜びの声

【メディアお問い合わせ先】

株式会社山田養蜂場 広報室 谷野 (ht2065@yamada-bee.com) 早瀬 (ch0517@yamada-bee.com)

〒708-0393 岡山県苫田郡鏡野町市場 194 TEL : 0868-54-1906 FAX : 0868-54-3346

## ■募集要項

応募期間：2025年11月25日（火）～2025年12月19日（金）消印有効

応募方法：WEBサイトの応募フォームに、以下を入力してご応募ください。

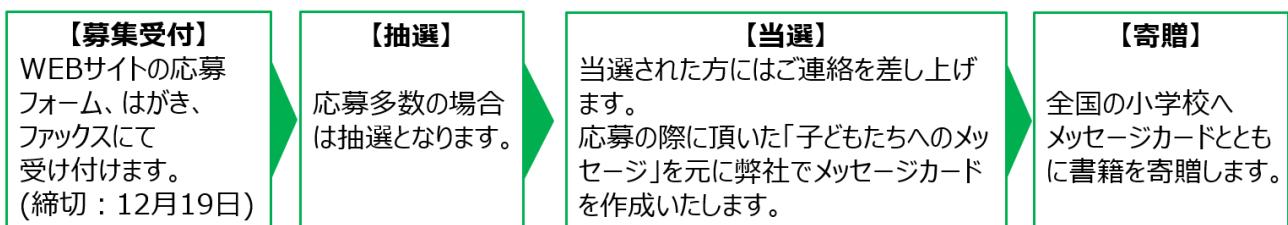
- ①お名前（フリガナ） ②郵便番号 ③住所 ④電話番号 ⑤メールアドレス
- ⑥年齢 ⑦職業（学生は学年） ⑧みつばち文庫の募集を何で知ったか
- ⑨寄贈したい小学校の校名・郵便番号・住所・電話番号
- ⑩子どもたちへのメッセージ



WEB応募フォーム

応募フォーム：<http://beekeeper.3838.com/activity/bunko/>

## ■募集から寄贈の流れ



※当落の結果は、当選された方へのご連絡をもって発表に代えさせていただきます。落選された方への個別のご連絡はございませんので、ご了承ください。

## ■「みつばち文庫」選定基準

1. 「自然環境の大切さ」…楽しく読書をすることで自然や環境について、自ら考える力につけることのできる図書。
  2. 「人と人とのつながり」…すべての生命は、お互いにつながりを持って生きていることを理解してもらえる図書。
  3. 「命の大切さ」…命の尊さを知ることにより、相手の立場に立って考え、他者を思いやる心を育てる図書。
- 低学年から高学年まで楽しめるよう、絵本と読み物のバランス、ジャンルに偏りがないかを考慮して選書しています。